

- 問1 沖縄県の県庁所在地である那覇を中心とした距離と方位を示す資料では、那覇から2000キロメートル圏内に、中国、ロシア、北朝鮮、そして東南アジア諸国が含まれることが示されます。このような地理的条件が、日本の安全保障や国際政治に大きな影響を与える状況を説明する用語として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 排他的経済水域 2. 地政学 3. 地方交付税交付金 4. 非核三原則
- 問2 九州地方の工業立地の変化について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。「かつての九州の工業は北九州工業地帯などの沿岸部を中心に発展したが、近年は内陸部へと広がっている。特に(①)周辺には(②)の工場が多く立地しており、製品は主に(③)によって各地へ運ばれている。」 (2016年 岡山県公立入試 類似)
1. ① 高速道路のインターチェンジ ② 集積回路(IC) ③ 航空輸送やトラック輸送
2. ① 鉄道の貨物ターミナル ② 鉄鋼 ③ 船舶輸送
3. ① 大規模な港湾 ② セメント ③ 鉄道輸送
4. ① 原料の産地 ② 繊維製品 ③ パイプライン輸送
- 問3 九州地方に位置するある県に関する統計において、第1次産業の就業者割合が10%を超えており、農業産出額が4000億円を上回る全国有数の規模となっています。また、この県の製造品出荷額で最も大きな割合を占める品目が「食料品」であるとき、あてはまる県名はどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 千葉県 2. 山形県 3. 静岡県 4. 鹿児島県
- 問4 鹿児島県などの南九州に広がるシラス台地では、一般的な地域の井戸が約6メートルから10メートル程度の深さであるのに対し、約64メートルもの深さがある「深井戸」が掘られてきました。このように極端に深い井戸が必要とされた理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 台風による塩害を防ぐため、海水の混入しない深層の真水を確保する必要があるため
2. 花こう岩の地層が地表近くまで迫っており、岩盤の隙間にあるわずかな水を確保するため
3. 地表を覆う火山噴出物の層が極めて水はけ良く、地下深くの帯水層まで掘り進める必要があるため
4. 関東ローム層と呼ばれる粘土質の層が厚く、地表付近の水の浸透を妨げているため
- 問5 沖縄県に見られる伝統的な家屋の特徴について、その構造と目的の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 屋根の瓦を漆喰で固め、周囲を石垣で囲むことで、台風の強風から家屋を守っている。
2. 床を非常に高く作る高床倉庫の仕組みを取り入れ、風通しを良くして湿気を防いでいる。
3. 屋根を急傾斜の茅葺きにし、冬の厳しい積雪の重みに耐えられるようにしている。
4. 外壁を厚い土壁にし、窓を小さく作ることで、冬の寒冷な空気が室内に入るのを防いでいる。
- 問6 熊本県の農業統計において、農業産出額が1,247億円に達する「野菜」と、1,147億円に達する「畜産」が大きな割合を占めている特色について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 広大な平野を利用した稲作に特化しており、農業産出額の大部分を米が占めている。
2. 近郊農業の特性を活かして野菜の生産のみに集中しており、畜産や米の生産はほとんど行われていない。
3. 果実と花きの生産に特化した構造となっており、野菜や畜産の産出額は全国平均を下回っている。
4. 米、野菜、畜産、果実などがバランスよく生産されており、特に野菜と畜産の産出額が非常に高い水準にある。
- 問7 九州地方の農業について、茶の生産状況を説明した文として正しいものはどれですか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 九州地方では茶の生産は行われておらず、近畿地方が全国の生産の大部分を占めている。
2. 鹿児島県は、静岡県に次いで国内で2番目に高い茶の生産量を誇っている。
3. 福岡県は、三重県や京都府を抑えて国内で最も茶の生産量が多い。
4. 宮崎県は、九州地方の中で最も茶の生産割合が高い県である。
- 問8 中国の経済成長と沖縄観光の関連について述べた次の文のうち、2010年当時の統計的な事実に基づいた正しい記述はどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. 中国がGDPで世界第1位を維持し続けた結果、1990年代から毎年10万人以上の中国人観光客が沖縄を訪れていた。
2. 中国のGDPが日本を追い抜き世界第2位となった時期に、沖縄を訪れる中国人観光客は1990年代末の約20倍以上に増加した。
3. 中国の生活水準が低下したため、沖縄を訪れる中国人観光客の数は1990年代から2010年にかけて減少に転じた。
4. 中国のGDPが世界第3位に低下した時期に、沖縄を訪れる外国人観光客の中で中国人の割合が最も低くなった。
- 問9 九州地方の北部に位置し、福岡県と佐賀県にまたがって広がる、日本を代表する稲作地帯として知られる平野はどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 熊本平野 2. 筑紫平野 3. 十勝平野 4. 宮崎平野
- 問10 九州・沖縄地方の産業構造について、人口密度が約632.7人/km²で、第3次産業の割合が約80.7%と極めて高い数値を示す県があります。この県の第3次産業がこれほどまでに高い割合を占めている背景として、最も適切な説明を選択してください。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 亜熱帯の気候や独自の文化を活かした観光業が、県の経済を支える中心となっているため
2. 鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が古くから発展し、第2次産業を牽引しているため
3. 広大な平野を利用した大規模な稲作が行われ、農産物の加工業が発展しているため
4. シリコンアイランドと呼ばれ、IC(集積回路)の生産工場が沿岸部に集中しているため
- 問11 九州南部の宮崎県や鹿児島県では、農業産出額の約6割を畜産が占めています。このように、この地域で豚や肉用牛、鶏などの飼育が盛んになった地理的理由として最も適切なものはどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. シラス台地は栄養分が豊富な土壌であり、家畜の餌となるトウモロコシや小麦の生産が国内で最も盛んに行われたため。
2. 火山灰を主成分とするシラス台地が広がっており、水持ちが悪く稲作に適さなかったため、広大な土地を利用できる畜産が行われるようになった。
3. 温暖な気候を利用して年に2回米を収穫する二期作が衰退し、その跡地をすべて牧草地に転換したため。
4. 海岸沿いに広がる平坦な埋立地を利用して、海外から輸入した飼料を直接加工する大規模な工場と農場が直結しているため。
- 問12 地形図において、標高の低い谷状の土地や川の周辺に、二本の横線に短い縦線が添えられた地図記号(水田)が多く配置されていることがあります。このような低地が水田として広く利用されている理由として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 標高が低く、森林や果樹園にするには日照時間が不足するため
2. 川に近く、稲作に必要な水が得やすいため
3. 水はけが非常に良く、常に乾燥した状態を保てるため
4. 地盤が安定しており、大規模な工業団地を建設するのに適しているため